

日本タイ学会 第15回研究大会プログラム

日程：2013年7月6日（土）、7日（日）

会場：横浜市立大学金沢八景キャンパス

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 22-2

交通アクセスおよびキャンパスマップ

http://www.yokohama-cu.ac.jp/access/hakkei_campusmap.html

京浜急行「金沢八景駅」下車、徒歩5分

シーサイドライン「金沢八景駅」下車 徒歩7分

懇親会：会費 3,000 円

7月6日（土）

13：00-13：30 大会受付（カメリアホール前）

13：30 開会の辞（カメリアホール）

13：30-16：00 企画1：「タイ経済：脱「中所得国」の新局面と直面する課題」

司会：趣旨説明：末廣 昭（東京大学）

「タイの経済成長とその果実」

櫻井 宏明（内閣府）

「急増するタイの対外直接投資」

熊谷 章太郎（日本総合研究所）

「インラック政権の米担保制度と新たな政治対立」

宮田 敏之（東京外国語大学）

コメント：「東アジアの観点からタイ経済を論じる」

大泉 啓一郎（日本総合研究所）

休憩：15分

16：15-17：45 企画2：「政治混乱の影で起きていること」

司会：趣旨説明：玉田 芳史（京都大学）

「タイの政治献金の分析—2006年クーデターからインラック政権まで」

水上 祐二（チェンマイ大学）

"Administrative Reform in Contemporary Thailand, 1992 - 2013: Its
Three Waves and Political Implications"

Wasan Luangprapat (Thammasat University)

18 : 00-20 : 00 **懇親会** 会場 : シーガルセンター・ゲストルーム

7月7日(日)

会場 1 (ビデオホール)

10 : 00-11 : 55 **自由論題報告**

司会 : 宮田 敏之 (東京外国語大学)

10 : 00-10 : 35 「タイ学生運動 : 「野口キック・ボクシング・ジム事件」と「日本製品不買運動」を事例に」

シリヌット・クーチャルーンパイブーン (北海道大学大学院・博士後期課程)

10 : 40-11 : 15 「タイ中部工業団地内日系企業における連鎖的経済被害 : 2011 年チャオプラヤ川洪水被害の事例」

中須 正 (独立行政法人 土木研究所 ICHARM)

11 : 20-11 : 55 「タイにおける非熟練労働力の政策的位置づけ—タイ人労働市場との比較から—」

竹口 美久 (京都大学大学院・博士後期課程)

会場 2 (大会議室)

10 : 00-11 : 55 **自由論題報告**

司会 : 村上 忠良 (大阪大学)

10 : 00-10 : 35 「ヨーロッパにおけるタイ寺院とその宗教活動」

ティラボン・クルプラントン (北海道大学大学院・博士後期課程)

10 : 40-11 : 15 「仏教寺院における占星術的行事にかんする一考察」

小川 絵美子 (首都大学東京大学院・博士後期課程)

11 : 20-11 : 55 「廟の建設と女性祭祀者の出現—タイ北部、ユーミエン社会における新しい宗教現象—」

吉野 晃 (東京学芸大学)

会場 3 (2階 第2会議室)

10 : 00-11 : 55 **自由論題報告**

司会：鈴木 規之（琉球大学）

- 10：00-10：35 「タイ東北部における米生産と世帯保持のジェンダー分析」
タンヤポーン・ブドセン（お茶の水女子大学大学院・博士後期課程）
- 10：40-11：15 「北部タイ HIV 感染者自助グループの運動の変遷—1993 年「天神の治療師」事件の解釈をめぐって」
中井 仙丈（チェンマイ大学）
- 11：20-11：55 「中部タイの頼母子講にみる「組織」形成の維持としくみ—他地域との比較から—」
佐治 史（京都大学大学院・博士後期課程）」

休憩・昼食

《12：45-13：30 理事会 会場 3（2 階 第 2 会議室）》

会場 1（ビデオホール）

13：40-14：20 **総会**

休憩：10 分

会場 1（ビデオホール）

14：30-16：40 **企画 3：「タイ南部国境地域の紛争の現状と今後の展望」**

司会・趣旨説明：浅見 靖仁（一橋大学）

「南部国境地域の紛争状況の新展開—和平対話開始後の展望」

柴山 信二郎（帝京平成大学）

「和平交渉と BRN の要求」

堀場 明子（上智大学アジア文化研究所、一般社団法人 Serendipity Japan）

「タイ南部国境地域における拷問被害事件の損害賠償請求訴訟の現在とその社会的機能」

真辺 祐子（東京大学大学院・博士後期課程）

会場 2（大会議室）

14：30-16：40 **企画 4：「タイ文学におけるモダニズムとその現代的展開」**

司会・趣旨説明：宇戸 清治（東京外国語大学）

「文芸雑誌『スパープ・ブルット』の諸短編小説にみる結婚観、恋愛観」

宇戸優美子（東京大学大学院・修士課程）

「トムマヤンティーの 3 つの政治小説にみる女性観」

コースイット・ティップティエンボン（早稲田大学・招聘研究員）

「タイ現代文学に表象される「孤独」の様相—プラープダー・ユンとニワット・プッタプラサート—」

福富 渉（東京外国語大学大学院・博士後期課程）

会場 3（2階 第2会議室）

14：30-16：40 企画 5：「会員の本を議論・紹介する」

司会：佐藤 康行（新潟大学）

14：30-15：10 矢野 順子『国民語の形成と国家建設—内戦期ラオスの言語ナショナルリズム—』（風響社 2013年）

評者：加納 寛（愛知大学）

15：15-15：55 櫻井 義秀編『タイ上座仏教と社会的包摂—ソーシャル・キャピタルとしての宗教』（明石書店 2013年）

紹介者：櫻井 義秀（北海道大学）・矢野 秀武（駒澤大学）

16：00-16：40 村嶋 英治・吉田 千之輔編『戦前の財団法人日本タイ協会会報集成 解題』（早稲田大学アジア太平洋研究センター 2013年）

紹介者：吉田千之輔（公益財団法人日本タイ協会 理事長）・金子浩己（同 常務理事）

会場 1（ビデオホール）

16：40 閉会の辞